

## 映像・情報メディアセンターの指定管理者について

1 施設概要	
施設名称	川口市立映像・情報メディアセンター
設置目的	映像及び情報に関する資料を収集し、保管し、及び提供するとともに、市民の生涯学習活動の振興に資することを目的とする。
所在地	川口市川口1-1-1 キュボ・ラ本館棟7階
構造規模	○キュボ・ラ本館棟7階 (1)構造 鉄筋コンクリート (2)管理対象面積 1,416.9㎡ (3)主な施設内容 ・プレゼンテーションスタジオ 183.4㎡ ・コミュニケーションスタジオ 63.2㎡ ・ミーティングルームA 22.0㎡ ・ミーティングルームB 21.5㎡ ・多目的スタジオA 24.5㎡ ・多目的スタジオB 14.9㎡ ・ワークスタジオA 234.0㎡ ・ワークスタジオB 358.0㎡
所管課	教育総務部中央図書館
2 募集概要	
募集要旨 【導入目的】	<p>川口市立映像・情報メディアセンターは、7つのメディア・コンテンツである、印刷・写真・映画・ビデオ・オーディオ/サウンド・コンピューター・ネットワークを活用、提供することを通じ、情報化社会におけるメディアリテラシーの向上を目指すと共に、市民の生涯学習活動の振興に資することを目的に、平成18年7月に現在の中央図書館と共に設置された施設である。</p> <p>平成21年4月から指定管理者制度を導入し、施設の運営を行い現在に至っている。</p> <p>ワークショップやイベントを通して、人と人が出会う場、インターネットやデータベースを利用した調査・研究の場を提供するとともに、映像資料を収集し、後世に伝えていくなど、映像と情報を「くらし」に近づけ「情報化社会」に対する幅広い世代への学びの場を提供してきた。</p> <p>さらに、令和元年度からは、ワークスタジオにおける創意工夫を凝らした自主事業を中心に事業を展開してきたところである。</p> <p>今後も、更なるICT(情報通信技術)の進展、少子高齢化、グローバル化などの社会状況の変転及び多種多様化する市民ニーズに対して、より一層、柔軟かつ的確に対応していくことが重要であり、併せて、川口駅前という好立地な環境や中央図書館に併設する施設としての特性を有効に活用し、市民の生涯学習活動の場として、多くの方々が利用しやすい施設となるよう、指定管理者の候補者を募集するものである。</p>
指定期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日まで(5年間)   4期目
選定種別	公募
指定管理料	【年額】 52,075,000円
利用料金	有り

### 3 教育総務部専門委員会における選定結果

		第一位指定管理者候補者	
名称	株式会社デジタルSKIPステーション		
代表団体			
所在地	川口市上青木3丁目12番63号		
代表者	代表取締役 奥野 立		
主な業種	イベント企画・運営・催事関係業務等		
法人の目的	1. 埼玉県等(以下「県等」という。)の委託による彩の国ビジュアルプラザの運営に関する業務及び関連する一切の業務 2. 県等の委託によるSKIPシティの施設及び土地の維持管理に関する業務並びに関連する一切の業務 3. 映像の調査、研究、開発、制作並びに販売及びその斡旋等に関する業務 4. 情報システムの調査、研究、開発、制作並びに販売及びその斡旋等に関する業務 5. 祭典、行事及び興行等の催物の企画及び実施等に関する業務並びに関連する一切の業務 6. 著作権等の財産権の取得、管理及び販売等に関する業務 7. 出版物(電子出版を含む)の刊行及び販売等に関する業務 8. 映像に関する人材の育成等に関する業務 9. 広告及び宣伝等に関する業務 10. 損害保険代理業務 11. 公共施設等の運営、管理、建設及び修繕等に関する業務 12. 不動産賃貸及び物品の販売等に関する業務 13. 前各号に付帯関連する一切の業務		
法人の事業	映像・放送番組の制作、提供 映像資料(フィルム・ビデオ・写真等)のデジタル化 各種イベントの企画、実施 上記業務に係る維持管理業務		
役員状況	代表取締役1名、常勤取締役2名、社外取締役5名、監査役 3名		
専門委員会における 審査点数	第一次審査	第二次審査	
	361	379	

**【選定理由】**

川口市教育総務部指定管理者候補者選定専門委員会において、第1次審査は書類審査、第2次審査はプレゼンテーション審査を行った。

審査方法は川口市立映像・情報メディアセンターの設置目的・役割等を十分に理解し、情報化技術の急速な進歩、少子高齢化やグローバル化等社会情勢の変化を受けて変わっていく市民ニーズに柔軟に対応していくための施設の適正運営、利用者の平等・公平な利用の確保、利用者ニーズの把握や運営への反映方法、他施設他団体等との連携計画、利用促進を促すための自主事業・事業計画、施設管理を安定して行う組織運営・体制、管理経費の縮減、収支計画の適切性などの審査基準に基づいた4分野19の審査項目に対する提案内容について5名の委員が5段階で採点を行った結果500満点中379点であった。

とりわけ、設置目的に沿った具体的な事業計画の提案や市民団体等との連携計画、ご意見箱の設置などによる利用者ニーズの把握、施設管理を安定して行える財務状況などが高く評価され、その他の項目についても適正との評価を得たことから、「株式会社デジタルSKIPステーション」を第一位指定管理者候補者として選定した。